

町産杉1400m³原材料に 図書館など建設

山形県高島町



「L」字型図書館の全景

町立図書館は、新高島事務所（同、平手健一町立図書館建設設計業社長）JVが選定され、設計業務委託を受託方式で選定。設計コンセプトや建物配置の工夫などが評価された内田洋行（東京都）の関連デザイン会社であるパワープレイス（同、前田昌利社長）とテラデザイン一級建築士外壁部に採用した。建築工事は地元高島町の羽山総合建設。

木材調達及びコーディネートはNPO法人森林復興支援（同、川畑安弘理事長）が担当した。公共案件の場合、通常ゼネコンが材工で受注するが、施主である近野製材、相馬の3事業所に発注して粗挽き製材し、構造用集成材、書架をはじめとした建具、造作材に最終製品加工した。

構造用集成材加工は遠野グループ（岩手県遠野市）、造作・建具・家具加工は、金山町森林組合（山形県最上郡）、藤寿産業（福島県郡山市）、3層パネル加工などはオノダ（岩手県奥州市）。屋内遊戯場はリノベーションが主体の改修で、屋内には杉玉1万個が入った直径3mの杉玉

同図書館は、新高島事務所（同、平手健一町立図書館建設設計業社長）JVが選定され、設計業務委託を受託方式で選定。設計コンセプトや建物配置の工夫などが評価された内田洋行（東京都）の関連デザイン会社であるパワープレイス（同、前田昌利社長）とテラデザイン一級建築士外壁部に採用した。建築工事は地元高島町の羽山総合建設。

木材調達及びコーディネートはNPO法人森林復興支援（同、川畑安弘理事長）が担当した。公共案件の場合、通常ゼネコンが材工で受注するが、施主である近野製材、相馬の3事業所に発注して粗挽き製材し、構造用集成材、書架をはじめとした建具、造作材に最終製品加工した。

構造用集成材加工は遠野グループ（岩手県遠野市）、造作・建具・家具加工は、金山町森林組合（山形県最上郡）、藤寿産業（福島県郡山市）、3層パネル加工などはオノダ（岩手県奥州市）。屋内遊戯場はリノベーションが主体の改修で、屋内には杉玉1万個が入った直径3mの杉玉

構造用集成材加工は遠野グループ（岩手県遠野市）、造作・建具・家具加工は、金山町森林組合（山形県最上郡）、藤寿産業（福島県郡山市）、3層パネル加工などはオノダ（岩手県奥州市）。屋内遊戯場はリノベーションが主体の改修で、屋内には杉玉1万個が入った直径3mの杉玉

木材分離発注で地元製材が粗挽き

山形県高島町（寒河江信町長）は、町産杉1400立方材（丸太換算）を使用し、町内の製材事業所が主体となって製材原材料を供給する方式で、延べ床面積約1475平方材の町立新図書館を建設。今年3月の竣工を予定する。併せて、廃校となった旧高島四中の体育館を改修した屋内遊戯場（延べ床面積約1100平方材）の建設も進めており、両施設ともに今年7月の予定でオープンする。



高島町産杉を使った施設の建設が進む

プールを設ける。新図書館の木質構造の材質は、柱・梁に構造用集成材を使用。梁材は120×180、柱材は120×180、構造用集成材などを使用。鋼材とのハイブリッド部材も用いた。合板等の下地材は建築事業者が調達した。森林復興支援は「森林環境税、森林環境譲与税の運用開始に伴い、公共木造建築への関心が高まってくると考えられる。地域産材を原材料とする場合、分離発注することで、ある程度納期問題も解消される。ただ、木材や建築に関する知識が豊富な人材が木材流通

We shape the future
ドイツ生まれの機械刃物
木材・プラスチック・アルミ用
研削サービス

leitz

ライツ株式会社
〒223-0059 横浜市港北区北新横浜2-7-2
Tel 045-533-3020 Fax 045-533-3021
ホームページ www.leitz.co.jp

全般をコーディネートすることが重要で、今回のケースを新しい事業手法として普及させていきたい」と語る。